

# For everyone

構成・内容・打ち込み・資料・図 村上 晴大 (むらかみ はると)

構成・内容・見直し・資料・編集 三浦 悠翔 (みうら はると)

構成・内容・見直し・資料・編集 櫻井 優輝 (さくらい ひろき)

チーム名 For Everyone

英進館 福間校

# 0 目次

- 1 言語について
- 2 中国の言語
- 3 日本の言語
- 4 日本での外国語
- 5 外国人が日本に来て困った事①
- 6 外国人が日本に来て困った事②
- 7 日本に住む外国人について
- 8 解決策
- 9 その他
- 10 まとめ



# 1 言語について

皆さんは、**言語**とはなにかについて考えたことはありますか。

言語は人間が使う**情報や意志**を伝える方法です。集団の中で意志を互いに伝えることや、考えを表すことで人々の生活を支えているものです。

**言語**がいつ、どのように生まれたのかは分かっておらず、複数の仮説が存在します。



## 2 中国の言語

中国は**多言語国家**であり、たくさんの言語が使われています。中国語の特徴は「簡潔」ということがあります。また、文章の中で時間を表す言葉が省かれているので、現在か過去か未来かが分かりません。そのため時間は読者によって判断されます。



### 3 日本の言語

日本には公用語の「日本語」とは別に、アイヌ語や琉球語、八丈語などが約10個ほどあります。これらは少数言語と呼ばれ、**消滅が心配**されています。日本には事実上ある言語は多いのかもしれませんが、消滅が心配されているだけあって、話されているのは少ないのだと思います。

はいさい！  
ちゅうがなびら



訳: やあ！  
こんにちは

琉球語→



イランカラプテ

↑  
アイヌ語

## 4 日本での外国語

最近では日本で外国語を見る機会があります。

小学校でも正式な授業として取り入れられています。

また、ショッピングセンターや看板などでも日本語+英語や中国語、韓国語などの案内がされているところもよく見ます。

それだけ**需要**があるのではないのでしょうか。



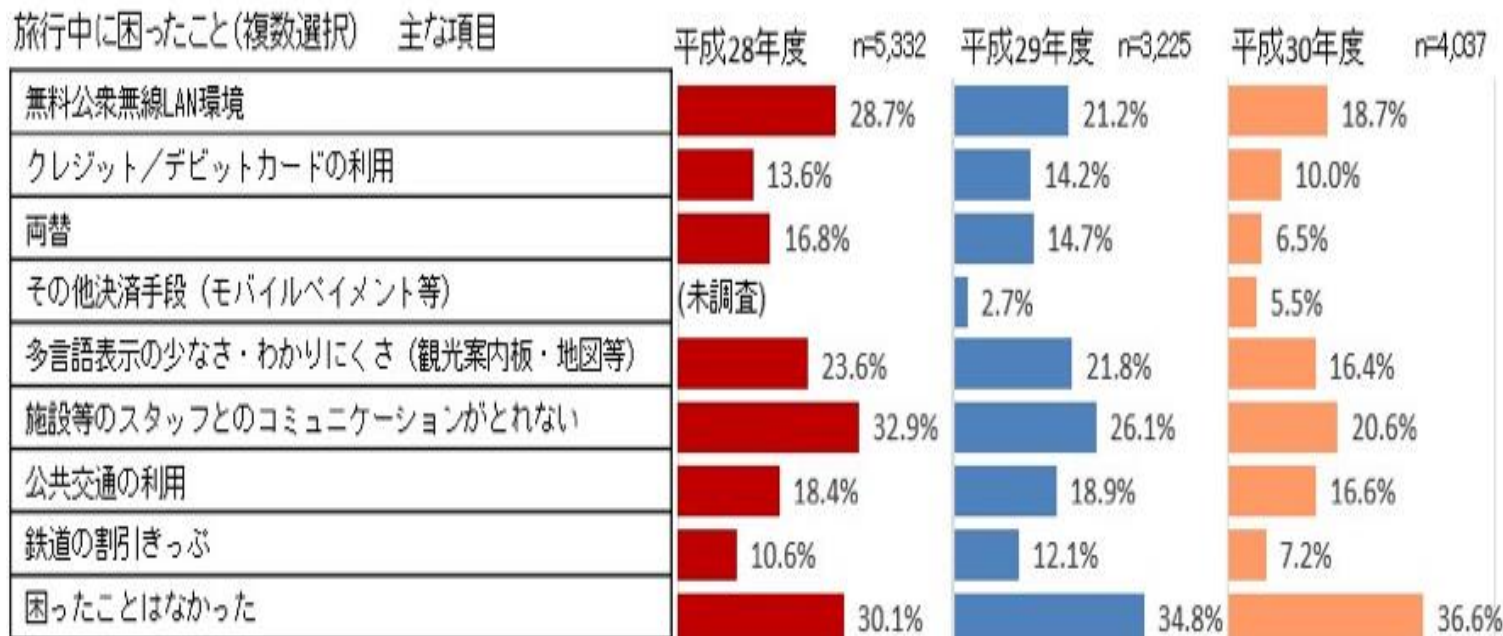


## 5 外国人が日本に来て困った事①

下のグラフは観光庁が出した資料です。旅行中困ったこと（複数回答）は「多言語表示の少なさ・分かりにくさ」が**21.8%**、

「施設等のスタッフとのコミュニケーションが取れない」が**26.1%**

2つ合わせて**約50%**と他のよりも多くなっています。これは色々な人に合わせた**工夫**がほしいという現れなのではないでしょうか。

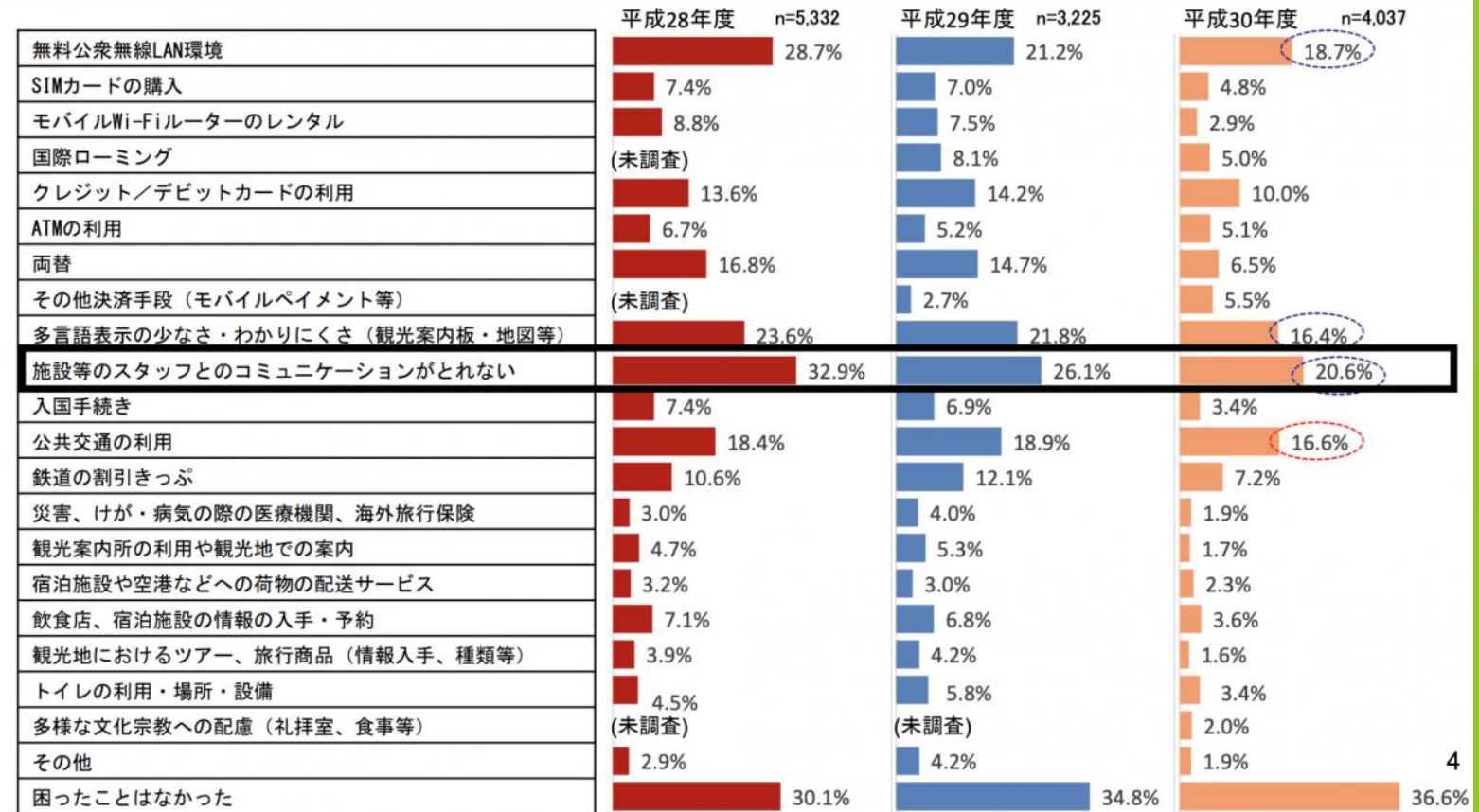


# 6 外国人が日本に来て困った事②

施設等のスタッフとのコミュニケーションが取れないという項目はこの観光庁のアンケートで**三年連続一位**を取っています。それだけ困っている人が多いのではないのでしょうか。

## 調査結果 1-1. 旅行中に困ったこと 3か年比較

- 30年度調査ではほぼ全ての項目で改善が見られ、「困ったことはなかった」の回答も36.6%となった。
- 「施設等のスタッフとのコミュニケーションがとれない」が最も多く20.6%となり、「無料公衆無線LAN環境」「公共交通の利用」「多言語表示の少なさ・わかりにくさ」と続いた。
- 29年度と30年度を比較すると、「その他決済手段」の困った比率が唯一増加した。





## 7 日本に住む外国人について

日本在住の外国人で日本語を話せる人は日本人が思うよりも多いことが分かっています。これは、留学なども考えられますが、**嫌々**日本語を学んだという人もいるのではないのでしょうか。



## 8 解決策

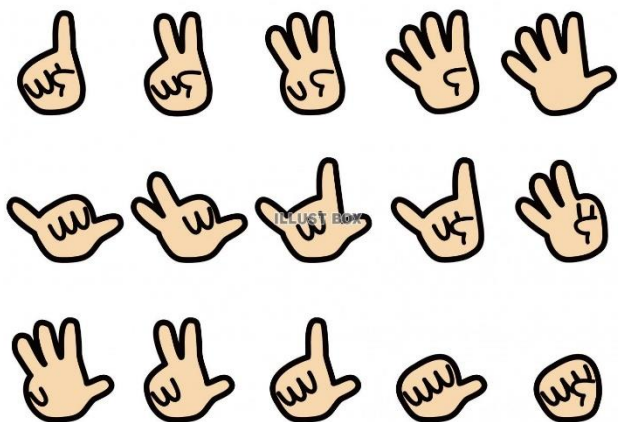
日本語以外の言語も話せる人材の**育成**をもっとすればいいと思います。これは、施設等のスタッフとのコミュニケーションが取れないという悩みを解決できると思います。また、レストランで困った人もいることから、メニューに日本語の他に**英語や中国語の文字**を入れることもいいと考えます。



## 9 その他

今までは、言語という観点で考えてきましたが、言語ではなくても情報を伝える方法があります。例えば、手話です。手話は耳の不自由な人が会話をする時に便利な方法です。

最近では、駅や空港などでも見かけるようになり、東京オリンピックの頃から有名になった、ピクトグラムを身近に増やせばいいと思います。



## 10 まとめ〈外国人が困らない世の中に〉

私達も、日本語で書いてあると安心するように、外国人の方も母国語で書いてあると安心します。

だから、僕たちは公共の場にもっと、いろいろな言語での説明をしたり、その言語を話せる人材を育成したり、ピクトグラムのような、パッと見るだけで、分かるような方法をもっと広めることが大切だと考えています。

そこで、言語の大切さが分かるような授業や体験を、学校等で実施することでより、身近なものとして捉え、意識することでもっと広がっていくと思います。こうすることでだんだんと**外国人が困らない世の中**になるとと思います。